

# 「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		都市計画道路3・4・17号線用地買収事業費 [都市計画道路3・4・17号線用地買収事業]									
予算科目	款	8	土木費	項	3	都市計画費	目	1	街路事業費	事業番号	1
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	都市づくり課（都市計画課） 課 地域整備係（計画調整係） 係								課長名	稲毛 秀憲	
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	4 - 4		
【施策名】 市街地の整備								総合計画書 (ページ)	89		
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	都市計画道路予定地面積					都市計画道路予定地面積					
	→										
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
	円滑に道路工事ができるように、計画的に道路予定地を取得する。					用地買収率 → (用地買収済み面積/都市計画道路予定地面積)					
	③ そのために何をしましたか。 土地所有者に用地取得の説明を行った。 土地の価格を把握するため、不動産鑑定委託を行った。 1件、102.13㎡の土地を取得した。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 不動産鑑定委託件数					
3 経費	事業費(実績)		円	1,181,520	1,115,400	25,855,537	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	1,181,520	1,115,400	9,355,537					
		特定財源(国・都・他)	円	0	0	16,500,000					
		(うち受益者負担)	円	0	0	0					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2					
所要人数(再任用)		人	0.0	0.0	0.0						
	職員人件費(再任用以外)	円	1,662,000	1,676,000	1,650,000						
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0						
事業費+人件費		円	2,843,520	2,791,400	27,505,537						
4 環境変化等	(1) 開始年度		平成30 年度								
	(2) 環境の変化		令和4年4月1日付組織改正により都市計画課計画調整係から都市づくり課地域整備係に事務が移管された。								

事業名称	都市計画道路3・4・17号線用地買収事業費 [都市計画道路3・4・17号線用地買収事業]		
担当部署・課長名	都市づくり課（都市計画課）	課 地域整備係（計画調整係）	係 課長名 稲毛 秀憲

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 早期の事業完了を要望する意見があった。		
	6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）	
<input type="checkbox"/> 取り組んだ		取組手法：	
<input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない		【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）	
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 引き続き、総務管財課と連携を図り、遅滞なく事務を進める必要がある。		
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 総務管財課と密に連絡をとり事務手続きを進めた。		
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 引き続き、総務管財課と連携を図り、遅滞なく事務を進める必要がある。		
8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）			
施策名： 市街地の整備			
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 計画どおり用地取得ができるように土地所有者との協議を進めていく。		
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等		
	財政担当部署や国庫補助金を担当する都の部署と適時適切に調整を図る。		